



北部医療センターの医療提供体制の充実に向けて

北部2市2町の要望活動

保健課 ☎ 43-9022

8月6日、京都府庁および京都府立医科大学において、京都府立医科大学附属北部医療センター（以下、北部医療センター）の医療提供体制の充実に向けて、北部2市2町の首長で要望活動を行いました。

京都府庁では、2市2町を代表して山添町長から西脇隆俊京都府知事に対し「令和6年3月作成の基本構想書に基づいた施設整備の早期実現」「丹後医療圏内の医療機関に常勤医師の配置充実」など、3項目について要望。西脇知事からは「北部医療センターの施設整備



右から森口京都府議会議員、吉本伊根町長、城崎宮津市長、西脇京都府知事、山添町長、中西京丹後副市長、中島京都府議会議員（京都府庁にて）

備については、将来の疾病構造の予測や他の医療機関との連携も含めて検討が必要と考えている」などと述べられました。

今後もし地自治体として、地域医療の中核を担う北部医療センターの医療体制充実に向けて活動してまいります。



ツキノワグマに注意してください！

秋に向けて活動が活発に

農林環境課 ☎ 43-9023

今年も与謝野町内でクマの出没が相次ぎ、出没情報（8月28日現在で60件）が寄せられています。近年は、東北地方を中心にクマによる死傷事故が発生しています。

これから秋に向かうにつれ、クマの活動が活発になります。クマを目撃した場合や、フンや足跡などの形跡を見つけた場合は、安全対策に活用する重要な情報となりますので、役場まで情報提供をお願いします。

《公式LINEなどで「クマ出没情報」を入手できます》

皆さんから寄せられた情報は、公式ホームページに掲載しているほか、公式LINEとメルマガ（YOSANO AGRICULTURE）で発信しています。

クマと遭遇しないために

- 人間の存在を知らせるために、クマよけ鈴やラジオなど音が出るものを携帯しましょう。
- 外出の際はクマ出没情報に留意し、クマが活発に行動する朝夕は特に注意しましょう。
- クマのエサとなる柿は早めに収穫する。また、不要な柿の木を伐採するなど、おびき寄せない対策をお願いします。

クマに遭遇したら

（近くにクマがいることに気が付いたら）

大声を出したり走って逃げるとクマを驚かせるため、落ち着いて、クマに背を向けずにゆっくりその場から離れましょう。

（はち合わせしたとき）

襲ってきた場合は、うつ伏せになり両手で首や頭を守って、大けがを避けることを心がけ、クマが立ち去ってからその場を離れましょう。

クマを目撃したら

目撃しても決して近づかず、役場に連絡をお願いします。

- 開庁時間内（平日の午前8時30分～午後5時15分）
- 農林環境課 ☎ 43-9023
- 開庁時間外

☎ 43-9000（代表）



町ホームページ

正しい 119 番通報に ご協力ください



火災や救急・救助などは、初期対応が重要です。発見や目撃したときには、すぐに「119 番」へ通報してください。受話器をあげ、局番なしで「119」です。場所がわかれば通報を聞いている最中でも、消防車や救急車は出動します。

防災危機管理対策室 ☎ 43-9011

119 番通報をする時の手順

1. 「火事」か「救急」か「救助」かを伝える
2. 住所は「町名」「番地」まで伝える
3. 近くの目印になる「目標物」を伝える
4. 「電話番号」と「氏名」を伝える
5. 職員の質問に、落ち着いて正確に答える



- ※ 携帯電話から通報する場合は、通報が途切れたり、切れたりする恐れがありますので、場所を移動せずをお願いします
- ※ 与謝野町を含む京都府中・北部7市3町からの119番通報は、福知山市内にある「京都府中・北部地域消防指令センター」につながります

あなたの勇気が大切な命を守ります

～ 虐待を「見たとき」「聞いたとき」は通報を～

児童・高齢者・障害者の虐待に気づいた方には通報義務があります。虐待を見たら、聞いたら「よさの虐待ほっとライン（☎ 43-9033）」へ。

